

令和4年度指定管理者業務モニタリング評価表

施設名	豊橋市武道館、豊橋球場、陸上競技場、硬式庭球場、軟式庭球場、東田球場、豊橋市高師緑地青少年広場、豊橋市向山運動広場、豊橋市明海広場、豊橋市明海少年広場
所在地	豊橋市今橋町3番地(総合運動場ほか)
指定管理者	エリアワン株式会社
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日
担当課	「スポーツのまち」づくり課
令和3年度指定管理料(決算)	-
令和4年度指定管理料(決算見込)	76,656千円

項目		基準	評価				
管理業務の実施状況に関する項目	維持管理業務の実施状況	仕様書等に基づき施設の適切な維持管理業務が行われているか。	仕様書等に基づき施設の点検や修繕等が実施されており、適切な維持管理業務が行われている。				
	自主事業等の実施状況	事業計画書等に基づいた施設の設置目的に沿った事業が実施されているか。	子ども向け陸上教室、プロギングイベントといった、事業計画書に記載の事業が実施されており、子どもの能力開発、地域貢献に寄与している。(※プロギング…ゴミ拾いとジョギングを合わせたフィットネス)				
	人員配置等の業務体制	仕様書等で定めた人員配置がなされているか。また、労働環境が関係法令等を遵守した適正なものとなっているか。	仕様書等のおり人員が配置されており、労働環境は関係法令等が遵守されたものとなっている。				
	職員研修の実施状況	事業計画書等に依り職員研修が実施されているか。	接遇研修、ブランディング研修、イベント企画研修といった幅広い研修を実施し、職員のスキルアップを図っている。				
	個人情報保護の措置状況	協定書の個人情報保護規定に基づき、個人情報が適正に管理されているか。	協定書の個人情報保護規定に基づき適正に管理されている。				
	緊急時対応への取組状況	緊急時の連絡体制があり、かつ訓練等が実施されているか。	緊急連絡網、警報発令時等の対応マニュアルが作成されており、防災訓練・避難訓練・救命救急研修が実施され、十分な取組がなされている。				
施設利用状況	施設利用の許可状況	利用者の公平な選考を確保しているか。	公平性を確保して行われている。				
	前年度と比較した利用者数等についてはどうなっているか。(利用状況を数値化して令和3・4年度を比較)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	比較(R4-R3)	
		開館日数	271日	305日	307日	2日	
		利用者数					
		a. 武道館	45,308人	55,199人	61,835人	6,636人	
		b. 豊橋球場	18,822人	20,522人	35,937人	15,415人	
		c. 陸上競技場	37,190人	64,849人	94,428人	29,579人	
		d. 硬式庭球場	9,110人	10,929人	11,388人	459人	
		e. 軟式庭球場	22,985人	30,901人	28,882人	▲ 2,019人	
		f. 東田球場	12,893人	15,562人	18,410人	2,848人	
		g. 高師緑地青少年広場	22,150人	24,803人	23,495人	▲ 1,308人	
		h. 向山運動広場	14,762人	16,571人	17,426人	855人	
		i. 明海広場	16,742人	16,686人	15,099人	▲ 1,587人	
		j. 明海青少年広場	35,430人	40,230人	40,470人	240人	
計	235,392人	296,252人	347,370人	51,118人			

施設利用状況に関する事項			【要因分析】 ・とよはしスポーツ博による陸上競技場来場者が増えた。			
	サービス向上等への取組状況	施設PRやサービス向上の取組みは実施されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェブサイト・SNSを新たに開設し、情報発信に努めた。 ・自販機の増設や移設、キッチンカーの手配等を行い、利便性向上に努めた。 ・キッズスポーツスクールや指導者向けセミナー等を行い、次世代育成に寄与した。 ・ここにこでの出張イベントやプロゲギング等の地域連携に努めた。 			
	利用者満足度調査結果	利用者への満足度調査（アンケート）等を実施し、業務改善を実施しているか。（指定管理者が自ら行ったアンケート結果に基づく）	<p>利用者アンケート 満足度83.8% (大変満足33.6%、満足50.2%、不満12.0%、大変不満2.3% 無回答1.9%)</p> <p>大変満足・満足の内容として、トレーニング機器が充実していることやスタッフの対応が良かったこと等があげられた。</p> <p>不満・大変不満の内容として、武道館に空調がないことや洋式トイレが少ないこと等、建物設備に関することについて多く挙げられた。</p>			
	意見箱等	意見箱等に寄せられた具体的な意見	内容		対応	
			トレーニング機器の使い方や効果がわかりにくい。	スタッフによる指導ができるように研修、説明POPの作成。		
トイレの老朽による不具合が多い。			維持管理担当者による適宜対応。			
苦情・トラブルへの対応	利用者の苦情等への対応は適切であったか。	利用者数の苦情等には、丁寧に対応している。				

管理経費等の収支状況等	経費等の執行管理状況	資金の適正な管理と経理内容の明確化が実施されているか。	資金計画は確実に行われている。			
	経費等の収支状況	収支状況が収支計画書と乖離していたか。	概ね収支計画書通りの収支状況となっており、コスト削減にも努めている。			
		収支計算書	収入の部		支出の部	
			指定管理料	76,656千円	指定管理事業費	109,996千円
			利用料金収入	21,336千円		
自主事業収入			770千円			
その他収入	7,030千円					
		収支差額		-4,204千円		

指定管理者の自己評価	<p>指定管理業務1年目は、管理運営体制を構築し、実際の運営を通じて利用者の声やニーズを拾い上げ、管理運営の礎を築く年と位置づけ、業務に努めた。</p> <p>キッズスポーツスクール、著名アスリートやアスリートセカンドキャリアによるセミナーをはじめとした次世代育成事業に注力し、ここにこでの出張イベントやプロゲギングによる地域連携も行うことで、広域でのスポーツ振興に寄与できた。</p> <p>一年を通じて構築した管理運営体制を元に、次年度はさらなる情報発信や事業拡大に努める。</p>
-------------------	---

<p>総合評価</p>	<p>令和4年度が、当該事業者にとって指定管理業務1年目であるが、今までの施設管理の基本的方針を継承しつつも、前例にとらわれない市民ニーズに応える施設管理を実施した。また、530プロギングイベントや子供向けのスポーツ教室の実施などスポーツイベントによる地域の活性化、子どものスポーツ機会の創出に寄与した。 また利用者の意見・苦情を改善の機会ととらえ、真摯に耳を傾け施設整備に活かすなど、常に市民目線の施設管理を心がけた。</p>
<p>次年度の対応方針</p>	<p>昨年度実施した教室事業の参加者増加やニーズをとらえた新たなイベント・教室事業を通して、更なるスポーツの振興に努めていただきたい。 また、提案書に記載のアスリートバンクの整備・運営を開始し、部活動の支援・スポーツ競技力向上を期待する。</p>